

福祉の現場にファシリテーションの 風を吹かせよう

～ ほんとうの参加と協働を引き出す、「みんなの会議」のつくりかた ～

民主的な合意形成と具体的な成果が両立できる「みんなの会議」の
つくり方について、その手法と心構えを学びます。

■日時 平成29年7月6日(木)・7日(金)

受付時間 9:30～／開講・オリエンテーション 9:50～

講義 10:00～16:00 (12:00～13:00 昼食)

■会場 いわて県民情報交流センター アイーナ8階 会議室803

盛岡市盛岡駅西通一丁目7-1 TEL019-606-1717

■定員 45名(受講料無料)

■申込方法

・別紙1「受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、FAX またはメールでお申込みください。

FAX送信先:019-694-2438

メール送信先: sfk@ml.iwate-pu.ac.jp

■ 申込期限 平成29年6月27日(火)必着 ■

※「受講申込書」は当研修事業ホームページ(<http://www-welf.iwate.pu.ac.jp/kenpuro>)から
もダウンロード可能です。どうぞご活用ください。

受講の決定通知は原則おこないませんが、受講をお断りする場合と人数調整の必要がある場合のみ
ご連絡いたします。

※2日間を通してファシリテーションについて学ぶ研修内容となっておりますので、2日間セットでの
受講をおすすめいたします。

■お問い合わせ

公立大学法人岩手県立大学 社会福祉学部 研修係 後藤・藤根・田中

滝沢市巢子152-52 TEL/FAX 019-694-2438

HP:<http://www-welf.iwate.pu.ac.jp/kenpuro>

研修内容に関しましては裏面をご覧ください。

○● ファシリテーション研修プログラム ●○

●1日目 7月6日(木)

10:00~16:00

10:00-12:00 (講義)

「会議ファシリテーションとはなにか」

・会議ファシリテーションの基本的な考え方を学ぶ

12:00-13:00 (昼食)

13:00-16:00 (グループワーク)

「“みんなの会議”をデザインしよう！」

・「会議」の企画について、具体的な視点と手法を考える

●2日目 7月7日(金)

10:00~16:00

10:00-12:00 (講義)

「“みんなの会議”進行の基本」

・「地域の会議」当日の進行の仕方、成果のまとめ方について基本的な考え方を学ぶ

12:00-13:00 (昼食)

13:00-16:00 (グループワーク)

「“みんなの会議”の進め方のコツ」

・ワークを通じて、実際の会議の進行と成果のとりまとめについて学ぶ

※2日間を通してファシリテーションについて学ぶ研修内容となっております。

● 講師紹介 ●

日本ボランティアコーディネーター協会 理事・運営委員 /
日本ファシリテーション協会 フェロウ /
九州大学大学院統合新領域学府 客員准教授

加留部 貴行(かるべ たかゆき) 氏

1990年に九州大学法学部卒業後、西部ガス(株)にて人事、営業、新規事業部門に従事。学生時代からまちづくり活動に携わり、2001年より福岡市へNPO・ボランティア支援推進専門員として2年半派遣。2007年からは九州大学へ出向し、大学改革プロジェクト、ファシリテーション導入を通じた教育プログラム開発や学内外プロジェクトを担当。2011年4月に独立し、現職。企業、大学、行政、NPOの4つのセクターを経験している「ひとり産学官民連携」を活かした共働ファシリテーションを実践。日本ファシリテーション協会フェロウや日本ボランティアコーディネーター協会理事・運営委員などを務める。

著書は『チーム・ビルディング』、『教育研修ファシリテーター』(日本経済新聞社・共著)など。2015年4月から『月刊ガバナンス』(ぎょうせい)に「ファシリテーション de コミュニケーション」を連載中。